

## 業連だより

西日本豪雨で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

7月12日、業務連絡会議が開かれた。冒頭、森理事長から被災者に対するお見舞いと、活動する自衛隊の災害派遣部隊に感謝の意が表された。加えて日本人の歴史感と平和憲法の解釈を含めた意見が述べられた。

協議事項として、事務局長が、総会及び市ヶ谷台慰霊祭の実行委員会の編成について、「一般会員から公募する案」を提示するとともに、現委員会で編成する案を先ず検討することを依頼し了承された。

報告事項に移り、白石副理事長が、「偕行社将来検討」について、偕行社と各地偕行会は強固な協力関係にあるものと認識し、主として「英霊の慰霊顕彰」及び、「自衛隊に対する協力」を主体に協力するとの見解を述べた。

事務局長から次の事項について報告があった。

西日本豪雨に対する支援要領、全国戦没者追悼式、全国戦没者慰霊大祭及び戦没者追悼中央国民集会、長野縣護国神社倒壊鳥居再建支援、防衛大学校入校留学生への教育支援、国際貢献活動支援、総会時の音楽演奏に関する調整状況等。

各委員長報告では、安全保障委員長から「夏季セミナーの実施要領」について説明があった。